



シリーズ

# 追跡指令

気になる！一般質問等のその後！！

## 今回の指令

### 令和2年7月豪雨災害のその後を追跡せよ！！

令和2年7月豪雨では、7月3日から4日にかけての降雨量が牛深地区で471ミリ、1時間の最大雨量は98ミリを記録した。河川の氾濫などによる床上浸水が牛深地区134棟、御所浦地区6棟、河浦地区5棟、合計145棟となるなど、家屋も大きな被害に遭い、第6回定例会では「被災家屋の公費解体費用」を補正した。

県内では八代市が12月に公費解体を開始しているが、本市の公費解体の進捗状況を追跡し、報告せよ！！



## 被災家屋公費解体に関する追跡調査報告書

第6回定例会では、豪雨による被害が甚大であったため、半壊以上の被災家屋について、生活環境上の支障の除去、二次災害の防止および被災者の生活再建支援を図り、被災地の迅速な復旧を図るための特例措置として、公費解体するための補正予算を可決しました。

公費解体の申請は、12月28日で締め切られましたが、当時、修復がされていなかった15戸の対象家屋のうち、9戸が申請を完了しています。残りの6戸については、修繕を行うなどの住宅応急修理制度を利用しているとのことです。申請後は1戸ごとに書類の審査



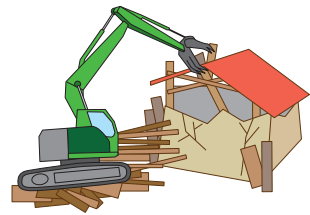
土砂で埋まった家屋



家財道具が運び出された被災家屋

を行い、工事業者との契約が完了すると解体工事に入ります。解体作業の工期は1ヶ月半程度を見込んでいます。

担当課である市民環境課は、解体は2月下旬までには解体業者との契約が開始できると見込んでおり、申請家屋の解体が1日も早く開始できるよう、随時手続きを行っていくとのことでした。



## 編集後記

この度の中村市長の訃報に接し、心よりご冥福をお祈りいたします。

令和2年第7回市議会定例会は、コロナ禍の中であるため傍聴を自粛いただき、議場では、マスク着用の上での発言・答弁を行うという異例な状況の中で終了しました。

市民の皆様の生活におかれましても、3密にならないようにとイベントや会議研修などの縮小または中止、さらに不要不急の外出自粛などによる感染拡大防止に努めていただいておりますことに心より感謝を申し上げます。

この新型コロナウイルス感染症の終息を願うばかりであります。感染症が落ち着くまでは、今後も、それぞれの日常生活において、ご自身の生活に合った「新しい生活様式」の実践を行っていただきたいと願っております。  
(鶴戸継啓)

### 広報広聴委員会



鶴戸継啓



副委員長  
五通俊作



委員長  
蓮池良正



門口 徹



柴田 誠



下田昇一郎